

2019年度第10回経済学研究科教育会議抄録

日時 令和2年2月5日（水）10時30分～12時00分

場所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 福田研究科主任、松村、宮尾、新谷、久保川、伊藤、谷本、稲水、佐藤（整）、林各委員

欠席者 渡辺研究科長、中西、青山各委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

福田研究科主任から、大学院入試に係る成績の開示方法の変更について報告があった。

2. 令和2年度本研究科博士課程入学試験外部入学志願者の審査委員会委員並びに主査の選出について

福田研究科主任から、令和2年度本研究科博士課程入学試験外部入学志願者の審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

3. 令和2年度本研究科博士課程社会人特別選抜入学試験入学志願者の出願状況及び審査委員会委員並びに主査の選出について

福田研究科主任から、令和2年度本研究科博士課程社会人特別選抜入学試験入学志願者の出願状況及び審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

4. 令和2年度マネジメント専攻数量ファイナンスコース修士課程社会人特別選抜入学試験入学志願者の出願状況及び審査委員会委員並びに主査の選出について

福田研究科主任から、令和2年度マネジメント専攻数量ファイナンスコース修士課程社会人特別選抜入学試験入学志願者の出願状況及び審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

5. 学位論文（課程博士）の審査委員会委員並びに主査の選出について

福田研究科主任から、2名の学位申請者に対する審査委員並びに主査の選出について報告があった。

6. 大学院研究生の退学について

福田研究科主任から、大学院研究生1名の退学について報告があった。

7. 数学プログラムについて

福田研究科主任から、新入生向け数学プログラムの実施予定について報告があった。

II. 協議事項

1. 2019年度第9回本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 令和2（2020）年度経済学研究科主要日程（案）について

福田研究科主任から、コース会議の結果、特に修正に申し出がない旨の説明があり、原案のとおり議決した。

3. 令和3（2021）年度東京大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項（案）、補足説明書（案）について

福田研究科主任から、コース会議の結果、特に修正の申し出はなかったが、一部修正を行った旨の説明があり、修正案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会

に附議される旨の説明があった。

4. 令和3（2021）年度東京大学大学院経済学研究科博士課程学生募集要項（案）、補足説明書（案）について

福田研究科主任から、コース会議の結果、特に修正の申し出はなかったが、一部修正を行った旨の説明があり、修正案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会（軽微な変更のみと判断された場合はメール審議）に附議される旨の説明があった。

5. 令和3（2021）年度東京大学大学院経済学研究科博士課程（社会人特別選抜）学生募集要項（案）、補足説明書（案）について

福田研究科主任から、コース会議の結果、特に修正の申し出はなかったが、一部修正を行った旨の説明があり、更に一部を修正のうえ、修正案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会（軽微な変更のみと判断された場合はメール審議）に附議される旨の説明があった。

6. 令和3（2021）年度東京大学大学院経済学研究科マネジメント専攻数量ファイナンスコース修士課程（社会人特別選抜）学生募集要項（案）、補足説明書（案）について

福田研究科主任から、コース会議の結果、特に修正の申し出はなかったが、一部修正を行った旨の説明があり、修正案のとおり議決した。博士課程社会人特別選抜と同じく、「在学期間中学業に専念させる旨の勤務先の長の承諾書」の提出は求めないことが確認された。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会（軽微な変更のみと判断された場合はメール審議）に附議される旨の説明があった。

7. 令和3（2021）年度東京大学大学院経済学研究科特別選考による修士課程学生募集要項（案）について

福田研究科主任から、コース会議の結果、特に修正の申し出がない旨の説明があり、原案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会（軽微な変更のみと判断された場合はメール審議）に附議される旨の説明があった。

8. 令和3（2021）年度東京大学大学院経済学研究科特別選考による博士課程学生募集要項（案）について

福田研究科主任から、コース会議の結果、特に修正の申し出がない旨の説明があり、原案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会（軽微な変更のみと判断された場合はメール審議）に附議される旨の説明があった。

9. 学位論文（課程博士）の審査結果について

福田研究科主任から、1名の学位論文（課程博士）の審査結果について説明があり、出席した10名の合意により、1名に博士（経済学）の学位を授与することを議決した。

10. 学位論文（論文博士）の審査コースの選定及び論文審査委員会委員並びに主査の選出について

福田研究科主任から、学位論文（論文博士）1件の審査コースについて、慣例に従い紹介教員の所属するコースを審査コースとする旨の説明があり、原案のとおり議決した。続いて、審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

11. 令和元年度本研究科修士課程入学者の指導教員の選定について

福田研究科主任から、令和元年度本研究科修士課程入学者の指導教員の選定について、前提履修科目の成績がまとまり次第、各教員にメールで確認を依頼する旨の説明があった。また、調整結果は、次回の本会議に改めて附議し、3月下旬には学生に周知したい旨の説明があった。

12. 指導教員の変更について
福田研究科主任から、修士課程学生1名の指導教員の変更について説明があり、原案のとおり議決した。
13. 学生の長期履修について
福田研究科主任から、修士課程学生1名の長期履修について説明があり、原案のとおり議決した。
14. 学生の長期履修期間変更について
福田研究科主任から、博士課程学生1名の長期履修期間変更について説明があり、原案のとおり議決した。
15. 大学院担当教員について
福田研究科主任から、大学院担当教員1名の追加について説明があり、原案のとおり議決した。
16. 特殊研究（自主研究）の単位認定について
林カリキュラム委員長から、博士課程学生5名の特殊研究（自主研究）の単位認定について説明があり、原案のとおり議決した。
17. 令和2年度授業科目の変更について
林カリキュラム委員長から、令和2年度授業科目の変更について説明があり、原案のとおり議決した。
18. 令和2年度授業科目の中止について
林カリキュラム委員長から、令和2年度授業科目の中止について説明があり、原案のとおり議決した。
19. 本研究科における「共通科目コード」の構成について
林カリキュラム委員長から、本研究科における「共通科目コード」の一部改訂について説明があり、原案のとおり議決した。
20. TA「IV種」の適用について
林カリキュラム委員長から、令和2年度のTA「IV種」の適用について説明があり、申請に対して、TA「IV種」の適用を認めることで議決した。
なお、林カリキュラム委員長から、今後、TA「IV種」適用の目安となる基準を策定することが提案され、了承された。
21. 令和元年度学位記伝達式について
福田研究科主任から、令和元年度学位記伝達式について説明があり、原案のとおり議決した。
22. 令和2年度入学ガイダンスについて
福田研究科主任から、令和2年度入学ガイダンスについて説明があり、原案のとおり議決した。
なお、研究科全体ガイダンス終了後にコース別ガイダンスを行う。大学院担当から後日照会するので、日時と場所をお知らせ願いたい旨の依頼があった。
23. フランクフルト大学との学術交流協定・覚書の更新について
福田研究科主任から、フランクフルト大学との学術交流協定・覚書の更新について説明があり、原案のとおり議決した。
24. 本研究科における「教育課程の編成・実施方針」について
福田研究科主任から、本研究科の「学位授与方針」、「教育課程の編成・実施方針」及び「入学者受入方針」の改訂（案）について説明があり、原案のとおり議決した。
25. 先端経済国際卓越大学院プログラム関係規則等について

福田研究科主任から、「東京大学経済学研究科先端経済国際卓越大学院プログラム実施要領」及び「令和2（2020）年度先端経済国際卓越大学院プログラム修士課程短縮修了コース卓越リサーチ・アシスタントの委嘱について」の修正案について説明があり、修正案のとおり議決した。

Ⅲ. その他

1. 令和2年度留学生対象オリエンテーションについて

福田研究科主任から、例年どおり留学生対象オリエンテーションを実施する旨の報告があった。

2. 修士及び博士の総代について

福田研究科主任から、修士及び博士の総代の選出について説明があった。

3. 次回開催日時は、3月3日（火）15：00からであることが確認された。